

文学研究科入試問題 解答例・出題意図

地理学地域文化学領域 <博士課程前期課程・正規学生(一般)>

【専門外国語科目】

■解答例

本資料は、19世紀の英領セイロン島におけるタミル系移民について、プランテーション農園に就労したことや環境の悪さ、その後の世界各地への移住の展開などが説明されている。Tamil, Ceilon などの主な地名、labour, migration などの基礎的な単語と、基本的な地誌の知識を生かして文脈を読み取り、解答してほしい。

■出題意図

大学院博士前期課程で地理学地域文化学を研究するために必要な英語読解能力があるかを問うことを意図している。

【専門基礎科目】

■解答例

(1)では地理学地域文化学の専門知識について説明を求めている。たとえば「方言圏論」では柳田國男『蝸牛考』(1930年刊行)で提唱された文化を中心と周辺の同心円構造でとらえるモデルであることなど、基本的な要素を抑えた解答をしてほしい。(2)では地理学地域文化学にかかわる文献を選択し、その内容や書誌情報を適切に整理して示してほしい。

■出題意図

大学院博士前期課程で地理学地域文化学を研究するために必要な専門知識と論文購読能力があるかを問うことを意図している。

【専門科目】

■解答例

本問では地理学地域文化学という学問について説明を求めている。たとえば「現代社会における都市地理学の役割」では、都市の階層分化やジェントリフィケーションによる再編についての実証的分析の重要性を指摘するなど、研究経験や研究計画と結びつけて解答してほしい。

■ 出題意図

大学院博士前期課程で地理学地域文化学を研究するために必要な学術的意義に関する思考力があるかを問うことを意図している。